

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅲ 維持管理の最適化 【2】 戦略的な維持管理 【施策22】 】

ライフサイクルコスト改善を考慮した場周柵を採用

工事名：大分空港用地造成（場周柵）工事

概要：（従来）

逆ト型2重忍び返し（有刺線）

⇒

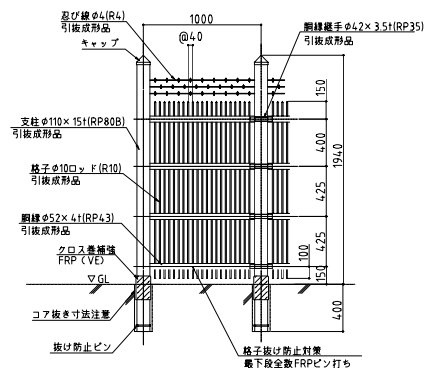
（今回）

逆ト型2重忍び返し（格子）

効果

- ①既設場周柵の忍び返しは有刺線タイプであったが、波浪等による切断、緩みが生じ、維持管理が必要であった。そのため、忍び返しを格子タイプとすることにより、切断、緩み等が生じず、維持管理が不要となり、ライフサイクルコストの改善が図れる。
- ②初期投資・維持管理費を、167百万円/30年から147百万円/30年に改善。
（改善額 12百万円/30年 改善率 約7%）

従来
（逆ト型2重忍び返し（有刺線））



今回
（逆ト型2重忍び返し（格子））

